

(NEWSは全国人権連本部ブログに掲載してあります)

住民の命と暮らし、安全・安心を確保する地域・自治体を 「民主惨敗」等の前半戦をふまえ、確かな革新勢力の前進へ

3月24日付け全国人権連事務局長談話 (<http://zjr.sakura.ne.jp/?p=662>)
の指摘もふまえ、被災者・被災地支援の取り組みとともに現有確保から前進へ

長野県栄村に 義援金10万円本部から振込

栄村は昨年4月1日現在、人口(2,348人)世帯数(924世帯)。

3月12日未明の震度6強の地震で、村内7カ所に退避していた人の数は20日現在で1521人。一方、県が行った応急危険度判定では危険とされた建物が290棟、要注意が408棟に上っており、帰宅できない住民が多い。4月4日現在、123人が7カ所に避難している。

神戸人権交流協議会、すでに30万円を越える募金を集める

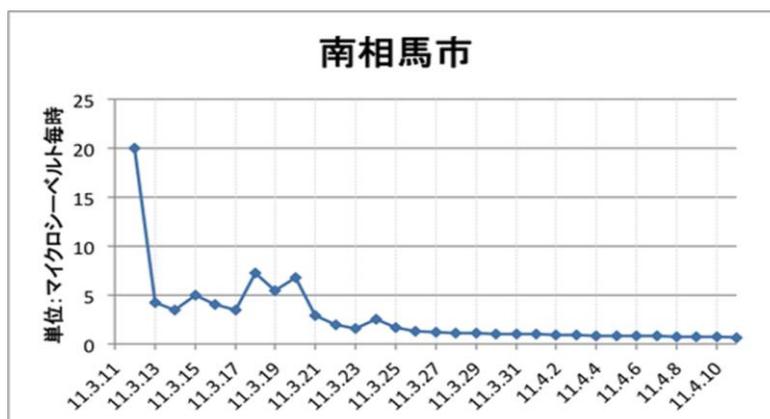
不景気な中5万円をポンと出してくれた会員もいました。前半の15万円は、若い事務局の内海恵太氏の強い希望もあって、ボランティアとして被災地に行く際に被災自治体に義援金として届けました。残りの15万円は本日本部口座に振り込みました。また集まり次第振り込みます。(森元)

発生時刻に各地で黙とう

東日本大震災から1カ月—死者・不明2万7000人超

死者・行方不明者は2万7475人に上り、被害の全容はいまだ把握されていない。復興への道のりは遠く、依然15万人近くが避難生活を強いられている。

避難生活を強いられている人は約14万5000人に及び、18都道県の約2340カ所に身を寄せている。岩手、宮城、福島3県の多くの自治体は現在も被害を調査中なのが実情。特に放射能漏れ事故を起こした福島第1原発を抱える福島県の避難指示圏内はほぼ手つかずの状況にある。



福島第1原発 飯館村に避難要請 1カ月以内 福島県飯館村、同県川俣町によると、政府から11日までに、避難指示地域拡大を前提に、期間を設けて計画的に避難するよう要請があった。